

# 第3回 地域で支える上越緩和ケア研究会

2011年11月12日(土)16:00 ~ 19:00

新潟労災病院 3階講堂

## PROGRAM

### 情報提供 16:00 ~ 16:20

塩野義製薬株式会社

オープニングリマーク 新潟労災病院 伊達和俊 先生

### 一般演題 16:30 ~ 18:00

座長 揚石医院内科小児科循環器科 揚石 義夫 先生

#### パネルディスカッション

テーマ「連携でうまくいったこと、困ったこと」

1. 在宅緩和ケアクリニックきずな開業5ヶ月間で経験した癌末期症例について -特に地域連携にフォーカスして-  
在宅緩和ケアクリニックきずな・名立診療所 緩和ケア内科 平原 克己
2. 終末期の在宅療養を考える -2つの事例から-  
新潟県立中央病院 地域連携センター 看護師長 古澤 弘美
3. QOLに配慮した予後を考える -胃がん終末期患者を通して-  
訪問看護ステーションきずな 工藤茜 小嶋久恵 志賀恵摩 井上由子 鹿島信彰 金子亮平  
高津あゆ美 渡邊敬子 山崎麻美 服部けい子  
在宅緩和ケアクリニックきずな・名立診療所 緩和ケア内科 平原 克己
4. 在宅緩和ケアに移行するために何が 필요한のか -胃癌患者を通して病院側の問題を探る-  
新潟労災病院 外科 伊達和俊
5. スムーズに在宅移行できた一例 ~顔の見える関係は素晴らしい~

新潟労災病院 相談支援室 MSW 中澤康平

### 特別演題 18:00 ~ 19:00

座長 新潟労災病院外科 伊達和俊 先生

「多職種協働による看取りのしくみ~

みとりびとチームの実践」

斎藤内科クリニック  
斎藤 忠雄先生

クロージングリマーク ライフサポートゆう 飯塚文恵先生



新潟県医師会生涯教育講座(2.5講座)

カリキュラムコード:10{地域医療} 80{在宅医療}

81{終末期ケア}

共催:上越医師会

新潟県緩和医療研究会

塩野義製薬株式会社